

# ブイテレメータシステム

ブイ周囲の海気象データの収集や  
ブイの位置情報、保守情報の監視に。

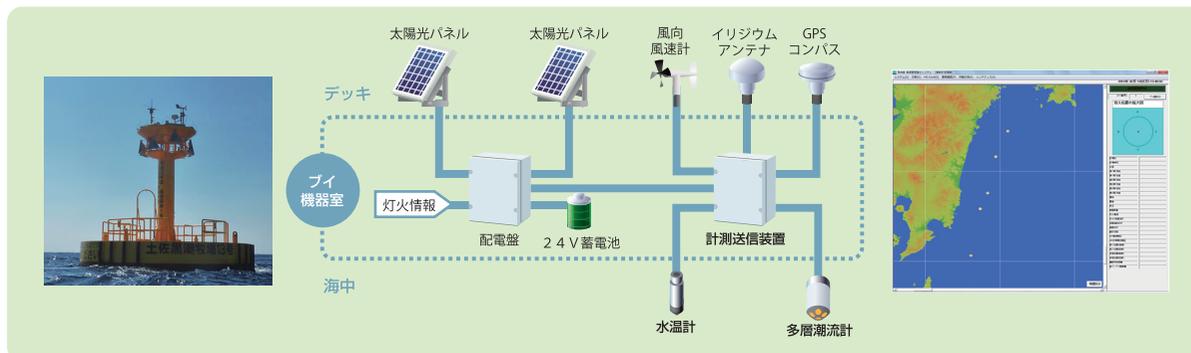


ブイテレメータシステムは、洋上の浮体（ブイ）に機器を搭載し、「海水温、流向・流速、風向・風速などの海気象データの収集」および、「浮体位置、灯火、電源電圧など保守情報の監視」を行い、衛星通信を使用して、陸上設備へデータを伝送します。陸上設備では、電話応答装置によるテレホンサービスやホームページにより情報提供することができます。

## 特長

### ■気象データの収集

表層水温、流向・流速、風向・風速、ブイ基準位置を1時間ごとに定時送信



### ■保守データの監視

- ・浮体位置、灯火情報、電源電圧を1時間ごとに定時監視
- ・灯火異常時は、即時警報送信

### ■安定した電源供給と伝送が可能

- ・10年間交換不要でメンテナンスフリーな蓄電池と太陽電池を利用
- ・陸上との通信は、小型アンテナで安定した遠距離通信を可能とする低軌道衛星通信回線※を利用
- ・万が一ブイが流失した時には、位置情報を1時間ごとに定時送信するため追跡が可能

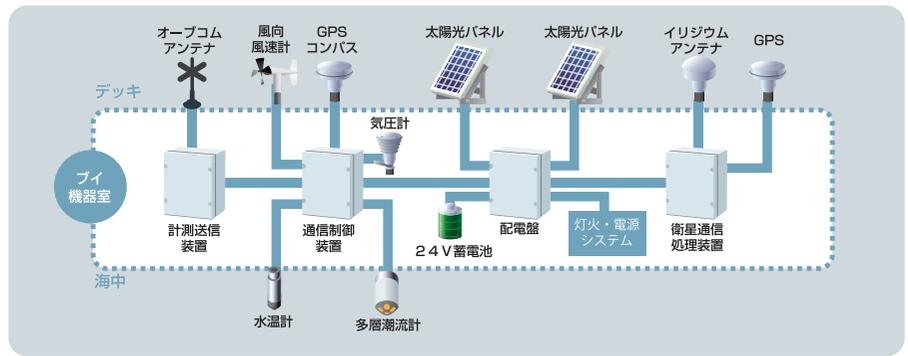
※オープンコム衛星、イリジウム衛星

### ■電話サービス、ホームページサービス（オプション）

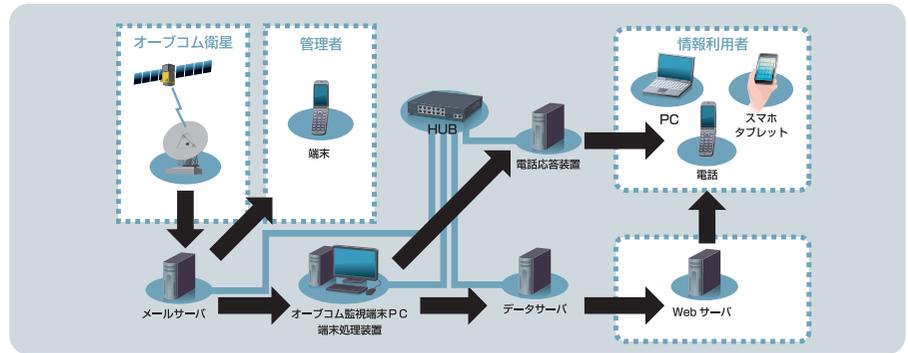
- ・電話応答装置による音声案内テレホンサービスの提供
- ・計測データをインターネット上のホームページで利用可能

# システム構成

## 【ブイ局 システム構成例】



## 【陸上局 システム構成例】



## 主な仕様

海気象計測項目	表層水温, 流向・流速, 風向・風速, ブイ基準位置
保安監視項目	夜間消灯, 連続点灯, 昼間点灯, 副灯点灯, 航路標識電源切換, 係留位置, 機器室漏水, 電源電圧 定時計測・監視 24回/1日ブイ局自動起動による計測・監視
定時計測・監視	24回/1日ブイ局自動起動による計測・監視 灯火異常受信で即時警報送信
衛星通信回線	オープンコム衛星, イリジウム衛星
風向・風速計	プロベラ式 風向: 0~360° 風速: 2~60m/s
水温計	サーミスタセンサー 水温: -4~40℃
多層潮流計	ドップラー方式 流速: 0~±500cm/s
GPSコンパス	浮体位置, 方位計測
漏液センサー	電極間抵抗検知方式
電源装置	太陽電池モジュール: 62W4枚 (並列2枚, 直列2枚) 蓄電池: 24V (2V×12直列 300Ah)
計測送信装置	接点: 8ch A/D計測入力: 6ch
配電盤	電源制御: DC24V, 太陽電池電源制御, 蓄電池電源制御, 過電圧防止回路

- 衛星通信サービスの利用には、利用契約が別途必要です。
- Webサービスの利用には、インターネットプロバイダの契約が別途必要です。

### 【オープンコム】

- ・地上約800kmの軌道上の30機の低軌道周回衛星を利用したデータ通信サービスです。
- ・免許は不要で、端末の登録のみでサービスを受けることができます。
- ・遠隔地、移動体等に設置したオープンコム端末が、オープンコム衛星、ゲートウェイ地球局及びゲートウェイ地球局及びゲートウェイコントロールセンターのオープンコム通信施設を経由して、ユーザーへデータの伝送を行います。
- ・ユーザーとオープンコム端末間はE-mailでデータが伝送されます。

### 【イリジウム】

- ・地上約780kmの軌道上の66機の低軌道周回衛星を利用したデータ通信サービスです。
- ・遠隔地、移動体等に設置したイリジウム端末が、イリジウム衛星、イリジウム地球局を経由して、ユーザーへデータの伝送を行います。
- ・ユーザーとイリジウム端末間はE-mailでデータが伝送されます。

**⚠ 注意** 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。 ※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。